

→ここに注目！

いのち輝く未来社会のデザイン
—大阪・関西万博スタート！—

社会科

NAVI



日文のWebサイト

日文 🔍



※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。



心が動く、その先へ。

日本文教出版



表紙写真解説

犬山祭と犬山城城下町（愛知県）：犬山祭は、江戸時代、寛永12(1635)年から続く祭礼で、写真の車山行事は、ユネスコ無形文化遺産に登録されている。奥に見える犬山城（国宝）は、天文6(1537)年ごろに築城されたと言われ、天守は現存する日本最古のものである。

写真提供：エムオーフォトス / アフロ

3

著者だより

風景は歴史を語る

法政大学 教授 米家 志乃布

4

ここに注目！

いのち輝く未来社会のデザイン
—大阪・関西万博スタート!—

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局担当部長 木嶋 淳

6

実践ファイル～

〈小学校編〉いのちの石碑～伝えるのはわたし～

広島大学附属三原小学校 森 清成

〈中学校編〉テキストマイニングを活用した指導の工夫

～診断的評価、形成的評価に役立てるために～

栃木県宇都宮市立陽南中学校 安岡 卓行

10

教科書深掘りバックヤード

『中学社会 公民的分野』

JAXAはやぶさ2拡張ミッションチーム長 津田 雄一

12

地域の歩き方 vol.15

白川源流探訪～地形図にみる「水」の力～

熊本県立大学 非常勤講師 大野 朗久

14

ようこそ！ 歴史史料の世界へ vol.39

「阿弓河庄上村百姓等言上状」—ミミヲキリ、ハナヲソギー—

高野山霊宝館

16

現代社会ウォッチング vol.25

日本の男女賃金格差

同志社大学教授 野間 敏克

18

授業にプラス！ 身近なSDGs

価値ある文化を未来へ紡ぐ

観光まちづくりによる持続可能な地域創成

バリューマネジメント株式会社



リレーエッセイ



米家 志乃布 (こめいえしのぶ)

専門分野／歴史地理学

主要著書／『近世蝦夷地の地域情報 - 日本北方地図史再考』(法政大学出版局、2021年)、『新・江戸東京研究の世界』(同、2023年)ほか

風景は歴史を語る

法政大学教授 米家 志乃布

ここは日本ではない。学生時代の旅行で初めて北海道を訪れたときの感想である。豊かな自然や整然とした街並みや道路、日本のどこにでもあるはずのその風景に何か違和感を覚えた。その直感をもとに、蝦夷地／北海道の歴史や地理を研究し、その後は日本だけでなく、ロシアやヨーロッパの植民地主義とも比較して考えるようになった。

私が大学で担当する専門科目は「歴史地理学」である。過去の地理を考える地理学の一分野であり、現代の地理を深く知るうえでは欠かせない視点である。なぜならば、現在はすべて過去の積み重ねで成り立っているからである。例えば、京都や大阪の碁盤目状の区画、東京の山の手と下町、パリやモスクワの放射線状の街路網、ヴェネツィアやアムステルダムの水路網など、そこにはその街の特徴をかたちづくる歴史がある。

様々な土地を歩き、多くの風景を見ながら、この土地を成り立たせている歴史や自然を読み解く。時に世界遺産のような有名な歴史であるときもあれば、一見なんでもない日常の風景のなかに、新しい気づきがある。

昨年、学生との巡検で房総半島に行った。東京湾アクアラインによって、京浜工業地帯と房総半島はとても近くなった。海ほたるPAに立ち寄ると、そこから大きく富士山が見えた。高層ビルのひしめき合う都会の中では、歩きながら富士山が見える場所はほとんどない。江戸の人々は、江戸の町から、江戸前の海から、このような美しくも神々しい富士山を眺めていたのだろう。「富士見」という地名は関東地方に多い。富士山のミニチュアである「富士塚」が残る場所もある。かつて、富士山が江戸や江戸周辺の人々から大きな信仰を集めた気持ちが改めてよくわかった。

百聞は一見にしかず。常にアンテナを張り、なにげない日常の風景の中にある歴史を実感することを大切にしていきたい。

ここに注目!

いのち輝く未来社会のデザイン —大阪・関西万博スタート!—

●公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 木嶋 淳
広報・プロモーション局 担当 部長

1 「いのち輝く未来社会のデザイン」

「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマは、人間一人一人が自らの望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、こうした生き方を支える持続可能な社会を国際社会が共創していくことを推し進めるものです。

2 ジュニア EXPO2025 教育プログラムの成果

「ジュニア EXPO2025 教育プログラム」は、全国小・中学校や海外の日本人学校等に対して未来社会の SDGs の実現に向けて協会が開発した専用教材で



す。それを用いて、万博への興味・関心を養い、万博のテーマに沿って児童・生徒たちへ考えてもらう機会を作らせていただきました。これまでに約 600 校以上に参加してもらい、次世代を担う子どもたちが持続可能な社会をつくっていく、そのようなことを考えてもらう良いきっかけになったと感じています。

SDGs という言葉は知っていても、中身をあまり知らないという方も多いのではないのでしょうか。右上の授業を行った後のアンケートを見ると、SDGs について自分なりに説明できるという回答が

81%にのびりました。万博開催を機に、SDGs の中身を知ってもらって、自分なりにどのようにすればいいのかということを考えるきっかけとなったことは大きな成果だと思います。是非、参加していただいた児童・生徒たちにも実際に会場に来ていただいて、自分なりに素晴らしい未来社会をつくっていくために何をやっていくべきか、自分の中でどう取り組んでいったらいいのか、それをどのように家族に伝えていったらいいのか、そういったことを万博の場で考えてもらって行動に起こしてもらえることを期待しております。

3 教育旅行にフォーカス

未来社会と一緒に考えるきっかけにしてもらいたい



▲大阪・関西万博の会場である夢洲のイメージ図

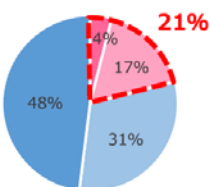
世界を見ると、様々な社会問題や環境問題が存在します。一方で科学技術も発達しています。そのような中、「いのち」をテーマにし、自らにとって幸福な生き方とは何かといったことを初めて問う万博です。健康面・医療面などをはじめとした最新技術やカーボン・ニュートラル、デジタル化といった、未来社会がどのように変わるのかを万博会場で実際、巨大な社会実験として示します。世界 160 を超える国・地域、国際機関が参加し、そして国内の各自治体や民間会社等が大阪の夢洲を舞台にパビリオン等を出展してイベントを開催し、未来の社会を一緒に形づくっていくという想いが万博会場のシンボルである大屋根リングに表されています。皆さんはパビリオンを楽しんでいただくとともに、一緒に未来社会への課題解決を考えていく、そのような非常に有意義なものとなっています。

【参考】2023年度参加校アンケート結果（一部）

事前アンケート

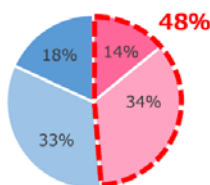
1. 万博とは何かを説明できる

	児童数	%
具体的に説明できる	62	4%
説明できる	306	17%
あまりできない	539	31%
できない	844	48%
合計	1751	100%



4. SDGsについて自分なりに説明できる

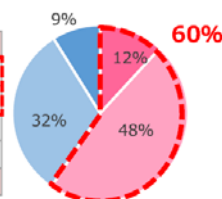
	児童数	%
具体的に説明できる	237	14%
説明できる	595	34%
あまりできない	576	33%
できない	343	18%
合計	1751	100%



事後アンケート

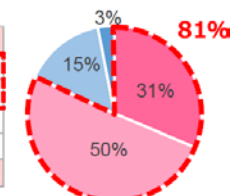
5. 万博とは何かを説明できる

	児童数	%
具体的に説明できる	114	12%
説明できる	452	48%
あまりできない	298	32%
できない	81	9%
合計	945	100%



8. SDGsについて自分なりに説明できる

	児童数	%
具体的に説明できる	295	31%
説明できる	474	50%
あまりできない	145	15%
できない	31	3%
合計	945	100%



©Copyright Japan Association for the 2025 World Exposition, All rights reserved.

▲2023年度参加校アンケート結果（一部）

という願いから、教育旅行の誘致を積極的に行っております。具体的には学校関係者や旅行会社への説明会を日本全国で開くとともに、大阪も含めた関西圏の教育委員会などへの日帰りで行われる地域の学校も含めて呼びかけを行っています。パピリオン、イベントなど万博の楽しみはありますが、会場での具体的な過ごし方の提案も合わせて説明しています。教育旅行では、児童・生徒らの安全を第一に考えています。会場内では熱中症、医療救護、災害などに対して十分な対策を講じており、児童・生徒の皆さんが楽しめる環境を整えております。また、弁当を持ち込んで、お弁当広場というところで食事をとることもできますし、児童・生徒の休憩施設も完備しております。宣伝面と受け入れ面の両面にわたって取り組んでいます。

4 特に社会科の先生への期待

世界各地、また日本国内の自治体や民間企業等のパピリオンが出展され、世界各地の文化と食が味わえる場でもあります。会場では自動運転 EV バスの実証実験の場もあり、未来社会はこうなるのか、将来こういった商品やサービスが出てくるのか、一同に味わえる場でもあります。是非、まずは先生方に万博へ来ていただき、そのうえで児童・生徒の皆さんに魅力を伝えていただければと思います。

是非、万博を楽しむだけではなくて、将来の生活、未来社会を体感してもらい、それを見て児童・生徒た

ちが将来自分のやりたいこと、研究したいこと、取り組みたいことを考えてもらうきっかけになればと願っています。それをきっかけに将来、社会を築いてもらい、より豊かな社会、国際関係を築いてもらうことを期待しています。

5 万博への想い

日本で何十年に1回という博覧会。来場者数は約2820万人、このうち海外来場者約350万人と想定しています。実際、何千万人という方が大阪の夢洲を目指して移動されるということは、普段ないことです。大阪・関西万博は、オリンピックやサッカーワールドカップに来場される方をはるかに超える人数が来場する催しであり、半年という期間、大阪で開催される画期的なものです。日本では、20年ぶりの開催となります。大阪の地で開かれる、この万博の場を大阪だけでなく、日本各地に効果を広げていきたいと考えていますし、日本、そして世界へよい効果が波及すればいいなと思っています。そしてそれをきっかけに日本が活性化していくことを願っています。

● 木嶋 淳（きじま あつし）

1977年京都府生まれ。2000年国土交通省入省。
2011年岩手県県土整備部空港課
2016年国土交通省中国運輸局観光部
2021年国土交通省大臣官房危機管理室
2024年（公社）2025年日本国際博覧会協会広報・プロモーション局

いのちの石碑 ～伝えるのはわたし～

●広島大学附属三原小学校 森 清成

本単元は、学習指導要領の「内容（３）のイ（ア）過去に発生した地域の自然災害、関係機関の協力などに着目して、災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現すること」について取り上げた授業である。

2018（平成30）年7月、西日本を中心に大きな被害が生じた西日本豪雨において、想定を上回る降雨量によって、地域の川が氾濫し、河川付近の洪水により甚大な被害があった。また、「山津波」と地域の人々が表現する土石流が発生した山裾の集落も大きな被害があった。この二つの地域には「水害の碑」が存在し、過去にも同じような被害があったということが石碑に記されている。石碑には、過去の災害を現在・未来に伝え、いのちを守る役割がある。しかし、それを伝える

る人の存在が必要不可欠である。

さらに東日本大震災において、町全体の9割の家屋が倒壊し、大きな被害のあった女川町には、21基の「いのちの石碑」がある。当時、被災した中学生が考案して寄付を集め、10年間かけてすべての石碑を完成させた。

このような地域の人たちの手によって作られた、災害の怖さといのちの大切さを伝える石碑は、伝える人と受け取る人がいることによって大きな意味をもつ。災害を伝え未来のいのちを守るためには、行政の働きかけや地域の取り組みだけではなく、そこに住む人の防災意識と伝承意識が重要である。石碑を本時の学習の中心におくことによって、公助・共助・自助について熟考することができると考えた。

発問例

この石碑は、どこにあるでしょうか。
この石碑には、どのようなことが書いてあるでしょうか。

災害碑によって災害の事実を伝えているのに、同じ場所で同じような被害が起こったのはなぜでしょうか。

どうすれば、いのちを守ることができるでしょうか。

石碑から地域の災害について考えよう

学習問題

自然災害からいのちを守るために大切なことは、どのようなことでしょうか。



A 町

- ・昭和27年と書いてある。
- ・他は何と書いてあるのか読めない。

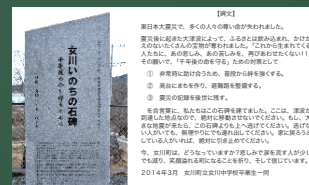
B 町

- ・水難の碑と書いてある。
- ・昭和42年と書いてある。



広島県の水害碑

- 古い石碑は、何が書いてあるのかわからないから、地域の人がわかりやすく伝える。
- 市役所の人などが、誰が見てもわかるように、書き換えて石碑を建て直していく。



- 中学生が作っている→若い世代（わたしたち）が伝えること
- わかりやすい言葉で伝わりやすくすること
- いのちを守りたいという思いをつなぐこと

昭和27年 河川の氾らん（A 町）
昭和42年 土石流（B 町）
平成30年 西日本豪雨（河川の氾らんA 町・土石流B 町）

板書のPoint

まずは、地図を活用して、空間的にどのような場所で、災害が起こるのかわかるようにする。

年表などを用いて、過去に起こった災害を時系列で提示し、同じ場所で被害があったことがわかるようにする。

資料から読み取ったことをもとに、子どもたちが考えたことが板書に残るように工夫する。

本時の展開例

児童の活動と内容

🕒…配分時間

教…教師の発問・指示・説明例

児…予測される児童の発言

①これまでに県内で起こった災害について、知っていることをふり返る。🕒5分

教 これまでに、どんな災害について学習しましたか？

児 豪雨、地震、洪水、火災…。

指導上の留意点

- ・県内で起こった様々な災害について整理し、災害の特徴についてふり返るようにする。
- ・災害はいつ、どこで起こるか分からないということを全体で共有し、学習問題を確認する。

本時の学習問題

自然災害からいのちを守るために大切なことは、どのようなことでしょうか。

②石碑の写真や地図資料を読み取る。🕒10分

教 この写真の石碑は、どこにある石碑でしょう。

児 川の近くにあると思います。

教 この写真の石碑には、どのようなことが書いてあるでしょう。

児 A町の石碑には、昭和27年と書いてあります。他は何と書いてあるのか読めません。

児 B町の石碑には、水難の碑と書いてあります。昭和42年と書いてあります。

教 この地図を見て思ったことはありますか。

児 県内にこんなにたくさんの石碑があると思わなかった。

- ・写真資料から石碑が災害を伝えるために建てられたということを確認し、これまでに学習した災害の特徴と照らし合わせながら、どのような場所で起こるか想起できるようにする。
- ・古い石碑には、漢字とかなで旧表記で書かれていたり、風化していたりして読めない部分があるため、素直な児童の言葉を聞くように心がける。
- ・死者などの内容も書かれているため、丁寧に説明して補い配慮する。

③災害の年表を読み取る。🕒10分

教 同じ場所で同じような被害が起こったのはなぜでしょう。

児 そういう土地だからだと思います。

児 災害が起こりやすいということが伝わっていないからだと思います。

- ・空間的・時間的な視点で総合的にこれまでの災害の事例を多角的に見ることができるようになる。
- ・石碑のある場所で、同じような災害が起こったことを確認し、近年の災害では大きな人的被害があったことも知らせるようにする。

④自然災害からいのちを守るために大切なことは、どのようなことか考え、話し合う。🕒10分

教 どうすれば、いのちを守ることができるでしょうか。

児 古い石碑は、何が書いてあるのかわからないから、地域の人が伝えていく必要があると思います。

児 市役所（行政）の人などが、誰が見てもわかるように、石碑を建て直せばいいと思います。

- ・学習問題に立ち戻り、いのちを守るために大切なことについて立場を明確にしながら、誰の力が必要か考えるように促す。
- ・公助・共助・自助の三つの視点で整理できるようにし、地域の人や行政の人、または、自分自身にできることを考え共有できるようにする。

⑤女川いのちの石碑に書いてある碑文を読み取り、自分の考えを深め、まとめる。🕒10分

教 いのちの石碑の資料から大切だと思うことは何でしょうか。

児 若い世代が考え伝えている。

児 いのちを守りたいという思いをつなぐこと。

- ・動画（女川いのちの石碑にかかわるニュース）を視聴した上で、碑文の資料を提示することで、石碑をつくった人たちの思いが伝わるようにする。
- ・未来のいのちを守るために大切なことについて、自分にできることを考えるよう促す。

本時の目標

災害碑の意味について考えるを通して、行政や地域の人たちの情報発信・伝承意識の重要性に気づき、災害碑の内容を理解し、自ら伝えていくことが未来のいのちを守ることにつながることがわかる。

本時の評価

〈思考・判断・表現〉

過去の災害について知り、地理的環境や立地環境を理解し、防災意識を高めるとともに、災害碑の意味について考え、災害の事実を伝え、未来のいのちを守るのは自分であるということに気づいている。



地理的分野

テキストマイニングを活用した指導の工夫 ～診断的評価、形成的評価に役立てるために～

● 栃木県宇都宮市立陽南中学校 安岡 卓行

新しい単元の学習を始めるにあたり、生徒のレディネスチェックを行うことは授業に有効に作用する。宮城県教育委員会の資料『長期研修 A 中学校・社会科 自分の考えを持ち、主体的に学ぶ生徒を育てる指導』では、生徒の学習実態を把握し、主体的に学ぶ生徒を育てるための研究の方向性や手立てが考察されている。また、宮崎県教育センターの資料『確かな学力を身に付け、将来に夢をもってたくましく生き抜く子どもの育成』では、レディネステストでレディネス確認を行うことで基礎・基本の定着が図れるとともに、授業に対する達成感を味わわせることができ、生徒の学習意欲向上につながっていることが成果として述べられている。

レディネスチェックには多様な手法がある。クイズ形式の簡易テストで前提知識の確認を行ったり、アンケートを実施したりすることが考えられるが、実施や準備に時間がかかる等、実施に際しての課題も多い。そこで、今回は ICT を活用したレディネスチェックを試み、導入時の速やかな診断的評価に役立てることにした。それとともに、授業のまとめ時や単元の途中でも同様のふり返しを行うことで形成的評価にも活用することとした。学習時に使用したツールは「ふきだしくん (<https://477.jp/>)」と「AI テキストマイニング (<https://textmining.userlocal.jp/>)」である。学習する単元は、中学校第2学年地理的分野「日本の諸地域」の東北地方である。

発問例

東北地方について、知っていることやイメージには、どんなものがありますか？

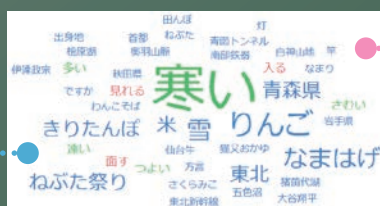
本当に寒いのかな？雪が多いという意見も多いけど、その他に「寒さ」に関する項目は何があるかな？

(導入時とまとめ時を比較して) どのような違いがありますか？変化したことはどんな点でしょうか？

東北地方について

1 東北地方について「知っていること」について

- (1) 「ふきだしくん」にて書き出し
- (2) テキストマイニングにて集約
↓ (※出現頻度による)



(3) クラスでの意見共有

2 東北地方の自然

- ・以下の地形と気候に関する語句を調べ、地図に工夫して記入させる

(1) 地形

- ① 東北地方を南北に背骨のようにつらぬく長い山脈
- ② 秋田県を南北につらぬく山地
- ③ 岩手県を南北につらぬく高地

- ④ 東北地方で長さ・流域面積とも最大の河川
- ⑤ 山形県を流れ、東北地方第2の流域面積をもつ河川

- ⑥ ④の河川の下流域に広がる平野
- ⑦ ⑤の河川の下流域に広がる平野
- ⑧ 福島県北部に広がる盆地

- ⑨ ⑤の河川の中流に広がる盆地
- ⑩ 猪苗代湖の西に広がる盆地
- ⑪ リアス海岸が続いている

(2) 気候

- ① 海流名
- ② 季節風(夏、冬)
- ③ 春の終わってから夏にかけてふく冷たい北東風の名

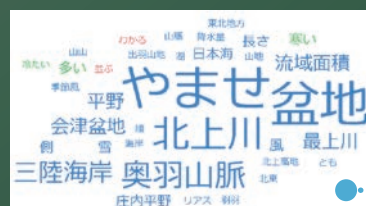
学習課題

東北地方では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか



3 授業をふりかえって

- 「新しく知ったこと」「わかったこと」
「疑問点やわからなかったこと」
(1) 「ふきだしくん」にて書き出し
(2) テキストマイニングにて集約
↓ (※出現頻度による)



(3) クラスでの意見共有

板書のPoint

授業前の東北地方についての認識を、テキストマイニングを用いて表すことで、共通理解を得る。

白地図への地形表記については統一せず、生徒個人に自由度をもって記入させ、創意工夫を発揮させる。

授業後のテキストマイニングを表すことで、授業前の認識との変化を視覚的に表現した。

本時の展開例

生徒の活動と内容

指導上の留意点



…配分時間

教…教師の発問・指示・説明例

生…予測される生徒の発言

①導入

⌚5分

教 東北地方について、知っていることやイメージには、どんなものがありますか？

生 ○○県がある。寒い。○○という食べ物がある。○○という祭りがある。

教 それらを書き出して、みんなで情報共有しましょう。

・タブレットを用いて「ふきだしくん」を活用し、意見を多数出させる。

・既得知識だけでなく、イメージや疑問等も含めて記述させる。

学習課題

東北地方では、地形や気候にどのような特色がみられるのだろうか

②展開：東北地方について知っていることやイメージを共有し、地形や気候の特色について調べる。

⌚40分

教 皆さんが知っていることやイメージについて、どのように思いますか。

生 東北地方は寒い、というのはたくさんの人が考えている。

教 本当に寒いかな？雪が多いという意見も多いけど、その他に「寒さ」に関する項目は何があるかな？

生 りんごは寒いところで栽培される。長野県で勉強した。

教 その他も含めて、東北地方の地形・気候について調べて白地図にまとめましょう。

・タブレットで書き込んだ内容を、テキストマイニングに通して図を作成する。作成した図の共有を図り、生徒が見られるように準備する。

・テキストマイニングの図をもとに、生徒へ発問を行う。今後の授業につなげられるような回答を導けるように、発問を投げかけるように努める。

③まとめ

⌚5分

教 白地図でまとめた地形と気候について、新しく知ったことやわかったことにはどんなことがありますか？それらを書き出して、みんなで情報共有しましょう。

生 やませを答えた人がとても多い。山脈、盆地、川も、具体的な名前が答えられている。

教 （導入時とまとめ時のテキストマイニングを比較して）どのような違いがありますか？変化したことはどんな点でしょうか？

生 寒いという言葉が減った。なまはげやねぶた祭、きりたんぽがなくなった。

教 祭りや郷土食は地図にすることは難しいけれども、そのような文化について、今回は地域をみる視点としていきます。

・導入時と同様に「ふきだしくん」での情報を集め、テキストマイニングに通して図を作成する。

・導入時のテキストマイニングとまとめ時のテキストマイニングを比較し、前後の変化が視覚的にとらえられるように提示する。

本時の目標

東北地方の既習知識やイメージを確認し、地形・気候などの自然環境について学習前後の変容を捉え、今後の学習見通しをもつ。

本時の評価

〈知識・技能〉

- ・東北地方の自然環境について具体的な知識をもち、説明することができる。
- ・東北地方に対する理解が深まり、新たな視点や疑問をもつことができる。
- ・今後の学習に見通しをもち、積極的に取り組もうとしている。



今回は、『中学社会 公民的分野』に掲載されている
JAXAはやぶさ2拡張ミッションチーム長の
津田雄一さんにお話を伺いました。

▲ JAXA はやぶさ2拡張ミッションチーム長 津田 雄一さん

🔑 選択肢が見えづらい世の中

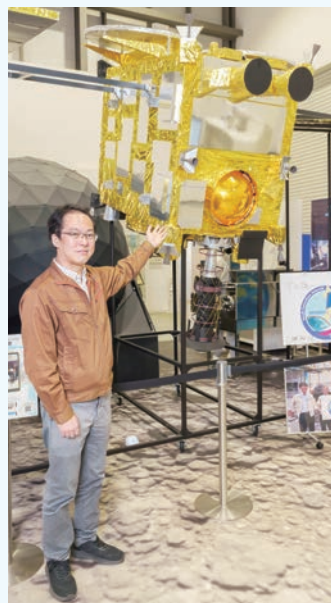
教科書に掲載いただけるのは大変うれしいことで、私が載るのはどういうことかとふと考えたとき、「こういう仕事をしている人間もいるんだよ」という大人の一例として見ていただければいいのかなと思いました。特に今は、社会が複雑化し、子どもにとって選択肢が見えづらい世の中になっていると思います。その中で私たちの宇宙科学の研究は、比較的人間本来の好奇心や探究心に根差した仕事だと思うのです。そういうところで一生懸命働いている大人がいるということを知ってもらって「こんな面白い仕事があるんだ!」と感じてもらえればありがたいです。

🔑 はやぶさ2の裏側に迫る!

研究者として、はやぶさ2のプロジェクトを率いる役割でしたが、本来は宇宙工学の研究者で、実は教育的な仕事もやっています。大学院生や大学生を常時15~20人ぐらい受け入れて、一緒に面白い研究題材を探したり、彼らの修士論文、博士論文を書くために一緒に実験をしたりしています。新しいことをやろうと思うとプロフェッショナルな人間も重要なのですが、若者のアイデアはすごく新鮮で、粗削りかもしれないけれど、意外と研究の取っ掛かりになるんですね。私たちの刺激にもなるし、世代を超えてやり取りをすることで技術が発展していくとい

う想いもあり、はやぶさ2のプロジェクトを進めるにあたっては、学生らにも参加してもらっています。はやぶさ2の成功で新聞などに写真が掲載されましたが、写真の中には結構学生が写っています。実際管制室の中でオペレーションに携ってもらいながら、プロが見守っている環境で責任をもって仕事をしてもらい、一端を担ってもらいました。宇宙ミッションはとても稀有で貴重なチャンスですので、できるだけ私の近くにいる若者たちには身をもって体験してほしいと思いました。人類未踏の地を探索するのですから、答えは誰にもわかりません。だから本当に難しいし、苦しいんですよ。だけど、答えがない中で協働して進めることで重要な一翼を自分が担ったんだと思ってもらいながら、成果を分かち合えることは次世代の育成の観点でとても大切だとの想いでやっていました。

先に述べました面白い研究の具体例としては、はやぶさ2は、ターゲットマーカーという直径10cmぐらいのお手玉のようなものがあるので



Q1

1日8時間のアルバイトをしているが、休憩時間が30分しかない。店長からは、お店は忙しくて大変だ！と。ほかのみんなも休まず働いているから頑張らうと思われ。

Q2

アルバイトで新しいものをしてる最中にコップを落として割ってしまった。コップはお店の商品なので、弁償代を給料から引かれることになった。

13 この労働トラブル、違法？合法？

資料活用 上の2つの労働トラブルを読んで、合法だと思うものに○、違法だと思うものに×をつけてみましょう。

6 働く意味と労働者を支えるしくみ

学習目標 人はなぜ働くのでしょうか。働きやすい職場には何が必要なのでしょうか。

● 視点・考え方 労働と生活

働くことの意味と労働者保護の大切さを、労働と生活に密着して理解しましょう。

12 どのような仕事や労働が理想かと思うか（国民生活に関する意識調査 2022年）

154 ● 第2巻の終り

市場経済において、企業にはどのような役割と責任があるのでしょうか。

公民 154

働く人へのインタビュー ～JAXA 津田雄一さん～

私は宇宙航空研究開発機構（JAXA）で、衛星探査の技術の研究をする仕事をしています。小惑星探査機「はやぶさ2」の開発ではプロジェクトリーダーを務めました。仕事をしながらやりがいを感じるのは、たくさんの人たちと力を合わせてものを形にしていけることです。はやぶさ2が1回目の着陸に成功した時は小惑星の表面が想定よりもでこぼこしていて、何とか着陸できる場所や方法はないかチームで4か月も検討しました。成功したときと比べるとはるかに大変でした。

宇宙に興味をもったきっかけの一つは、小学5年生のころにハレー彗星の接近が大きく話題になったときです。日本の宇宙科学研究所*からも宇宙探査機が2機打ち上げられているのを知りました。仕事にしたいというよりも、羨望とすごさを感じていました。

高校に入り、大学の進路先を考える時に、元々ものを作るのが好きだったことや、たくさんの人と力を合わせることに喜びを感じ、宇宙工学を勉強しようと思ったんです。さらに大学で先生と出会うことができ、研究室で人工衛星を打ち上げるなどの経験から宇宙探査機が面白く感じ、今の仕事を決めました。

中学3年生の頃には、将来の夢を見つけるというよりも、まずは興味を持っていることを追求して欲しいです。自分の好奇心や人との出会いを大切にすることが、自分のオリジナルの将来図を見つけることにつながると思います。

*JAXAの前身組織の一つ

10 契約を結んで働き始めます。しかし、実際には一人一人の労働者は企業に対して弱い立場にあるため、賃金や労働時間などの労働条件に不満があっても、企業に文を言えなくなってしまう。

そこで、憲法で保障されている労働者の権利を守るために、労働基準法などの法律が定められています。人として生活するのにふさわしい労働条件で働けるように、賃金や労働時間などの基準が決まれば、時間外労働や休日労働には制限が設けられています。

労働組合

労働者が団結して労働組合を結成し、労働条件の改善などを交渉できる権利も、憲法は保障しています。労働者は労働組合を結成することで、経営者や対等な立場で交渉することができるようになります。

しかし、労働組合に加入している労働者の数は減り続けており、現在は雇われている人の2割以下です。中小企業の労働者やアルバイトなどの非正規労働者の多くは加入していません。これが日本の賃金が上がりにくくなった原因のひとつという意見もあります。

働いている企業とのあいだで、賃金の不払いや長時間労働、不当な解雇などのトラブルにみまわれたときは、労働組合として経営者と交渉しますが、それ以外にも、労働基準監督署に申告することで改善をはかることができます。

155

働く 産業革命が起きた後、労働者はどのような働き方をしていたのでしょうか。

▲ 公民_P154・155_JAXA 津田雄一さん掲載ページ

すが、それを小惑星に落として、着陸したい場所の位置関係を測量して探査機は着陸していきます。小惑星はとても重力が小さいので、物をバウンドさせずに置きたいところへ置くのは結構難しいことなのです。ゆっくり落としても簡単に弾んでどこかに行ってしまう、地球上とは全く違う挙動をするのです。単純なようで実はとても難しい世界なんですね。ではそういう小さい重力のデコボコしたところはどうやってお手玉を弾ませないでピタッと置けるかというと、実はターゲットマーカーはまさにお手玉と同じで、中にたくさんビーズのような球が入っているんです。お手玉は地面に落ちた瞬間、シャリッと音がすることで運動エネルギーを音のエネルギーに変換して自分は止まるという仕掛けになっています。この原理を小惑星で使ったのがターゲットマーカーなのです。ではどういうビーズにすればよいのか、大きさは？硬さは？材質は？と考えると、これが研究対象になります。学生は一個一個のビーズを全てモデル化して、コンピューターの中で何百個もあるビーズ



がぶつかるたびにガシャガシャ跳ね返る運動を解析し、よい結果を出してくれました。プロはついエレガントな解き方を考えがちですが、これはゴリゴリの力業。はやぶさ2ではこのような若者の

パワーと突破力が随所で活かされました。

教科書紙面を深掘り！キーワードは「縁」

私がこの仕事に就いた経緯は教科書に書いているように、自分の好奇心からそれを追究していくうちに宇宙科学と出会い、はやぶさ2に出合ってから、最後はリーダーにもさせていただきました。しかし最初から自身の将来像を見通していたわけではなく、「縁」だと思うんですよね。夢探しにはよい縁が必要で、そのためには社会とのかかわりをもつのに重要な要素だと思います。

世の中で自分が役に立つものを見つけていくためには、人とコミュニケーションをとり、あるいは思わぬ出会いや縁の中から自分に求められているものを知り、自分を再発見することが大切です。

● 津田 雄一（つだ ゆういち）

JAXA 宇宙科学研究所教授、はやぶさ2 拡張ミッションチーム長
1975（昭和50）年生まれ。2015（平成27）年、史上最年少でははやぶさ2 プロジェクトマネージャー就任。著書に『はやぶさ2 最強ミッションの真実』NHK出版、『はやぶさ2 のプロジェクトマネージャーはなぜ「無駄」を大切にしていたのか？』朝日新聞出版など。



撮影：山下暢之

白川源流探訪 ～地形図にみる「水」の力～

●熊本県立大学非常勤講師 大野 朗久



① 月廻り公園から眺めた根子岳



② らくだ山



③ 白川水源

熊本県（阿蘇市、高森町、南阿蘇村）



【高森町】

●人口	5,798人(2025年2月末現在)
●面積	175.06km ²
●アクセス	熊本駅からJR豊肥線～南阿蘇鉄道高森駅まで約1時間40分

【南阿蘇村】

●人口	10,008人(2025年1月末現在)
●面積	137.32km ²

【阿蘇市】

●人口	24,123人(2025年1月末現在)
●面積	376.30km ²
●アクセス	熊本駅からJR 豊肥線阿蘇駅まで約1時間30分

●訪問時期 2024(令和6)年12月～2025年1月

●訪問目的 地域探訪・教材開発

白川源流と地下水の概要

「火の国」肥後のシンボルである阿蘇山は、九州の中央部にそびえる代表的火山である。この阿蘇カルデラを源として流れる白川は南の谷（南郷谷）を流下し、同じく阿蘇カルデラの北の谷（阿蘇谷）を流れる黒川と立野で合流した後、熊本平野を貫流して有明海に注いでいる。白川周辺の台地は、阿蘇火砕流堆積物が広く覆っているため、多くの雨水は地下に浸透し、地下水として伏流、美味しい「くまもとの水」として利用されている。近年は、外国資本による半導体工場が進出し、シリコンアイランドとなっている。本稿は地形図を基に「水」をテーマに、白川源流域の「水」の利活用による人々の生活の様子を紹介する。

根子岳とらくだ山

白川の源流は、阿蘇五岳（高岳、中岳、根子岳、烏帽子岳、杵島岳）の一つである根子岳①の裾野、高森町の畑地帯を貫く、上色見川にある。

この地域一帯は谷の出口付近に扇状地が形成され、地表水に乏しく、平常時は涸れ川の状態が多い。また、この地域にある「月廻り公園」の向かい側には、ボコボコと岩石がラクダのコブのように見える「らくだ山」②がある。これは、阿蘇カルデラの外輪山を形成している古い玄武岩質の岩石層に、新しい火山爆発により流れ込んだマグマが板状に冷えて固まり、長い年月による浸食に取り残された地形である。

南郷谷と水源

高森町から南阿蘇村に流れる白川は、阿蘇カルデラの南部の「南郷谷」を西流する。南阿蘇村の湧水群の水源は全部で11か所ある。中でも代表的な水源として、「白川水源」③が挙げられる。

阿蘇五岳に降った雨水は、火山性の堆積物で覆われる地表から地下



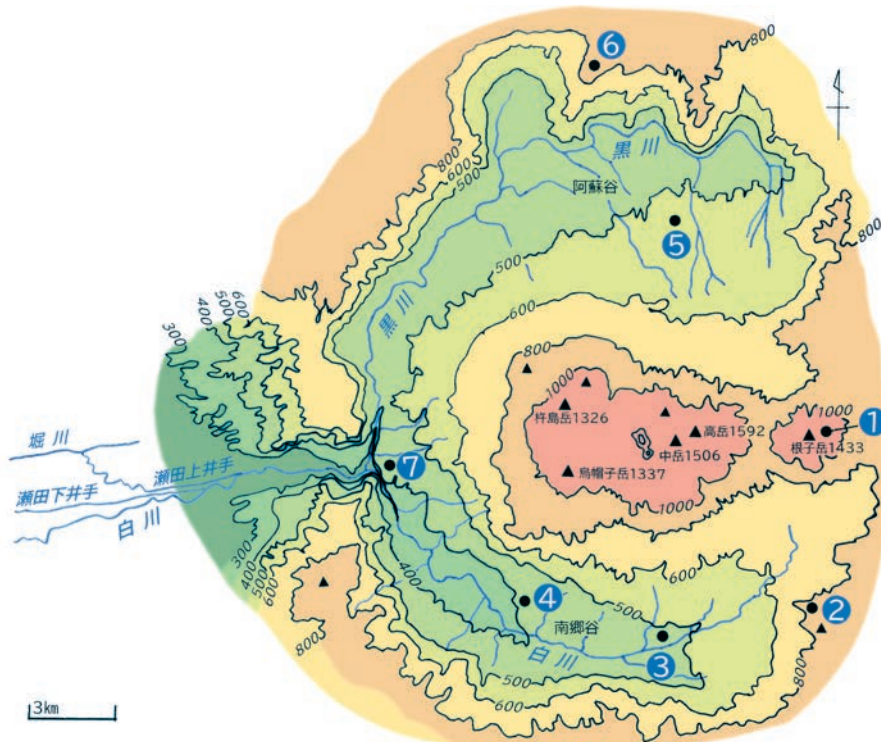
④「南阿蘇 水の生まれる里 白水高原」駅



⑤ 役犬原自噴井(遠くに根子岳が見える)



⑥ 大観峰展望所から見る阿蘇五岳と阿蘇谷



阿蘇カルデラ地形図 注)国土地理院「地理院地図」及び「日本全国河川マップ」を基に作成



⑦ 新阿蘇大橋(橋の下には黒川が流れている)

に浸透し、等高線の約400～500mの地域で湧水として湧き出ている。この水は地元住民の生活用水をはじめ、農業用水としても活用されてきた。これら湧水群に沿うように、1985(昭和60)年、第三セクター「南阿蘇鉄道」ができ、長い駅名で有名な「南阿蘇水の生まれる里白水高原」駅④の駅名も地元住民の水への感謝の気持ちの表れであろう。

黒川と阿蘇谷

白川の支流である黒川は、阿蘇五岳の根子岳に源を発し、北流している。源流部は妻子ヶ鼻の西麓付近から扇状地を伏流し、約500～520mの等高線付近で自噴している。ここでは多くの湧水群を見ることができる。中でも、役犬原自噴井⑤は、大

量に蓄えられた地下水を高く吹き上げている。湧水のほとんどが飲料、農業用水として活用される。

内牧温泉から北外輪山に登ると標高約935mの「大観峰」展望所⑥がある。ここから南方を眺めると、遠くに「涅槃像」にたとえられている阿蘇五岳や、圃場整備されたパッチワークの水田が見え、絶景を醸し出している。

合流地点・立野峡谷

白川が流れる「南郷谷」は、源流域から立野付近まで標高差約200mあるのに対して、黒川が流れる「阿蘇谷」は、標高差がほとんど見られない。これは、南郷谷が河川浸食により河床が低下していったのに対して、阿蘇谷は西端の赤瀬付近が溶岩

流によりせき止められ、阿蘇谷一帯が湖となり土砂が均等に堆積したと考えられる。

黒川は、立野で白川との落差のため、滝となって合流する。この滝は、数鹿流ヶ滝と呼ばれ、落差60mある。2016(平成28)年4月16日熊本地震(本震)で阿蘇大橋は崩壊し、南郷谷への交通は遮断されたが、2021年には新阿蘇大橋⑦が完成した。



●大野 朗久
(おおの あきひさ)

元熊本県公立小中学校長
熊本県立大学・熊本学園大学非常勤講師
社会福祉法人もくせい学園長(施設長)
専門分野: 人文地理学、社会科公民科教育法

「阿豆河庄上村百姓等言上状」 ーミミヲキリ、ハナヲソギー

●高野山霊宝館

文書の内容ー地頭の非法ー

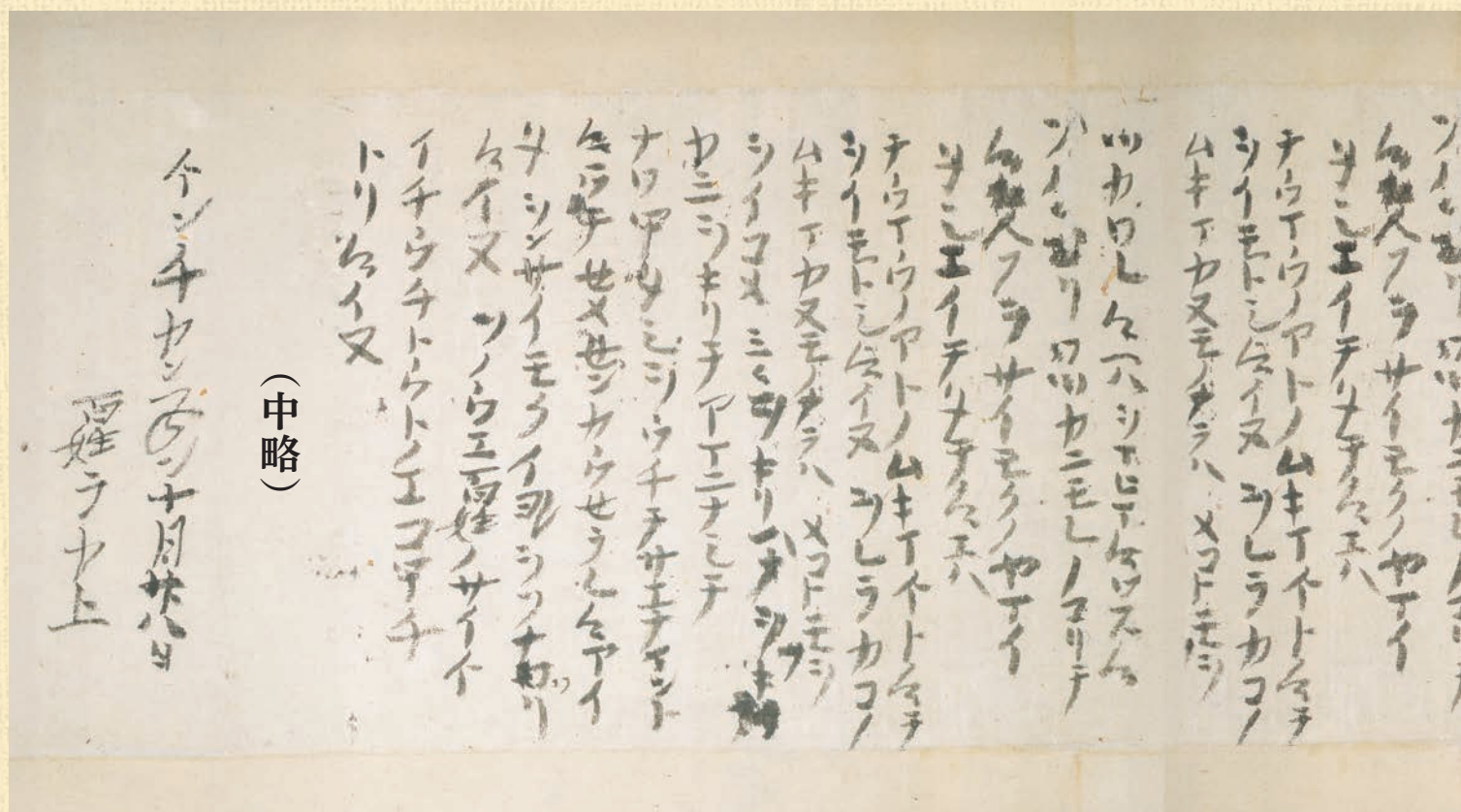
この文書は、鎌倉時代、建治元（1275）年 10 月 28 日、阿豆河庄（現在の和歌山県有田川町の一部）上村の百姓らが、荘園領主の円満院に地頭の湯浅氏の非法を 13 か条挙げて訴えを起こしたものです。

非常に長い文書なので、内容の紹介は一部にとどめますが、不当な税の徴収、百姓の家への夜討ち、百姓への暴力、大量の食事提供の強要と多くの非法が挙げられています。そのなかでも有名な「ミミヲキリ、ハナヲソギ」の条(画像の部分)では、地頭にこき使われているせいで、人手が足らず、それでも残った人数を材木の山出しに行かせると、地頭に「逃亡した百姓の空き地の畑に麦を蒔け、蒔かないと妻子らを牢に入れ、耳を切り、鼻を削ぎ、髪を切って尼のようにして、縄で縛って痛めつけるぞ」と脅されているので、材木の納入が遅れていると訴えています。

います。この中の「耳を切る」「鼻を削ぐ」という表現が、地頭の非法を際立たせています。ちなみに、この「耳を切る」「鼻を削ぐ」行為は、当時実際にあった刑罰のようで、百姓にとってはただの脅し文句ではなかったのです。

文書の様式ーカタカナ文書ー

この文書の大きな特徴は、カタカナで書かれていることです。当時、文書の基本は漢字でした。荘園の現地の役人である公文などは、ひらがな（漢字まじり）でした。農民のなかでもまとめ役、番頭と呼ばれる人々はカタカナを扱えたようです。そのため、この文書は阿豆河庄上村の番頭が作成した文書であるとされています。この文書が作成される 5 か月前の建治元（1275）年 5 月にも、阿豆河庄上村の百姓らの訴状が作成されていますが、こ



(中略)

▲「阿豆河庄上村百姓等言上状」(国宝『又統宝簡集』所収) 高野山金剛峯寺蔵 (画像提供：高野山霊宝館)

ちらは漢字の文書です。同じ百姓らの文書ですが、5月の文書は、上位の権力者の指導のもと作成されたものと考えられています。逆に、10月のカタカナ文書は、そうした指導なしで、百姓らが自ら考え作成し、訴えを起こしたという点で、非常に重要な文書と言えるでしょう。

また、5月の漢字文書と10月のカタカナ文書では、同じ内容が書かれている部分があります。それが上記の「ミミヲキリ、ハナヲソギ」の一条です。漢字文書では、「逃亡跡の公事課役(税)を残った百姓らに転嫁した」と一般的で、事実と問題が何かわかりやすい、THE 訴状といった表現です。それが、10月のカタカナ文書では、文章作成能力に乏しい番頭の作成のため、「地頭らに直接言われたことをそのまま書きました」みたいな、具体的で臨場感のある文書となり、当時の社会状況をよりリアルに我々に伝えてくれているのです。

文書の行方 — 文書が残る意味 —

ここまで読んでいただいたら、一つ疑問が出てくると思います。それは、この文書や訴えのなか

に高野山が一言も出てきていないのに、なぜか現在高野山にこの文書があることです。実は、こののち阿豆河庄が高野山領になるからです。その際、他の阿豆河庄関連の文書とともに高野山に譲られました。これらの文書は、土地の領有を主張する上で、重要な文書だったので、大切に保管されたのでしょう。「なぜそこにあるのか」も、この文書の面白さの一つかもしれません。

●高野山霊宝館 (こうやさんれいほうかん)

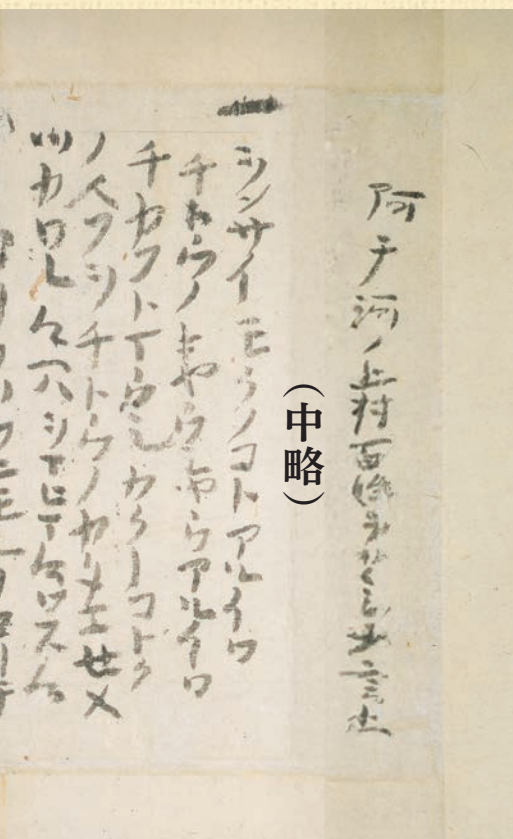
文書に限らず、国宝、重要文化財の仏像、仏画や工芸品を収蔵、展示しています。

Tel : 0736-56-2029

ホームページ : <https://www.reihokan.or.jp>



一(御材木) ヲンサイモクノコト、アルイワチトウノキヤウシヤウ、アルイワチカフトマウシ、カク
ノコトクノ人フヲ、チトウノカタエセメツカワレ候へハ、ヲマヒマ候ワス候、ソノ
(残り) 、コリ、ワツカニモレノコリテ候 ■人フヲ、サイモクノヤマイタシエイテタテ候エ
ハ、テウマウノアトノムキマケト候テ、ヲイモトシ候イヌ、ヲレラカコノムキマカヌ
モノナラハ、メコトモヲヲイコメ、ミ、ヲキリ、ハナヲソギ、カミヲキリテアマ
ニナシテ、ナワホタシヲウチテ、サエナマント候ウテ、セメセンカウセラレ候アイタ、
(御材木) ヲンサイモクイヨクヲソナワリ候イヌ、ソノウエ、百姓ノサイケイチウ、チトウトノエ
コホチトリ候ヒヌ



▲ 文書活字図版「ミミヲキリ、ハナヲソギ」の条

日本の男女賃金格差

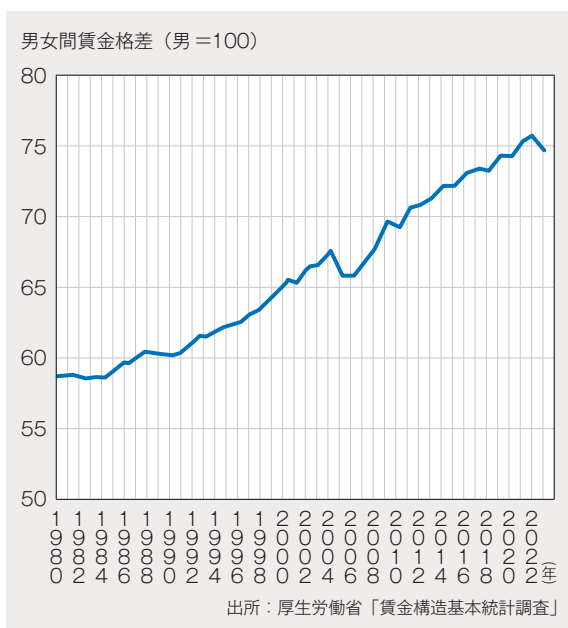
●同志社大学教授 野間 敏克

1. 男女賃金格差の公表義務化

通称「女性活躍推進法」が改正されて、男女の賃金の差異を公表することが、2022（令和4）年から従業員101人以上の会社に対して義務づけられています。

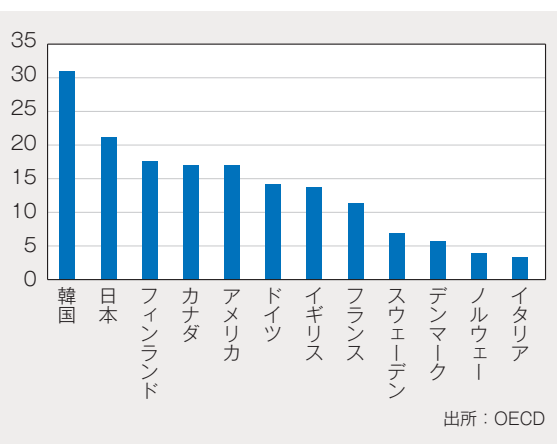
それによって、会社で働く男女の労働環境が、今勤めている従業員、将来その会社を志望するかもしれない学生、取引先・消費者などに知られることになります。彼らが納得できない男女賃金格差があると、従業員のモチベーションが下がり、就職希望者が減り、取引先や消費者からの印象が悪くなるかもしれません。男女賃金格差を縮小させる効果があると期待されています。

図1には、日本の男性の賃金を100とした場合の女性の賃金の推移が描かれています。調査対象には、フルタイムで働く人も短時間労働者、いわゆるパートの人も含まれています。1980（昭和55）年頃には男性の6割にも満たなかった女性賃金が、近年は75%前後に上昇し、男女賃金格差が縮小してきたことがわかります。



▲ 図1 日本の男女賃金格差の推移

それでも諸外国と比較すると、まだまだ日本の男女格差は小さくありません。図2に示されているのは、OECD（経済協力開発機構）が発表している Gender wage gap と呼ばれる指標です。調査対象はフルタイムに働く人だけで、計算式は（男性賃金－女性賃金）／男性賃金 × 100 ですので、縦軸の単位はパーセント、数値が大きいほど男女格差が大きいことを意味します。日本は約21%とOECD諸国の中でも格差が大きく、日本よりも大きいのは韓国とラトビアだけでした。ヨーロッパは、北欧諸国はじめ日本よりもかなり低く、イタリアは約3%とほとんど男女格差がありません。



▲ 図2 男女賃金格差の国際比較（Gender wage gap）

2. なぜ男女賃金格差が大きいのか

日本の格差が大きい理由は、厚生労働省の研究会などで、何十年も前から繰り返し分析されてきました。山口一男シカゴ大学教授は、2024年9月の首相官邸での説明会報告「男女賃金格差の主な決定要因と格差是正の対策について」において、以下の3点が重要であると整理しています。

- ①男性に比べ女性に非正規雇用が多く、非正規雇用者の賃金が低いこと
- ②正規雇用者中の女性の管理職割合が低いこと
- ③専門職に男女の職の分離があり、女性の多い専門職は賃金が低いこと

この3点はいずれも統計データで確認することができますし、これまで言われてきた理由とも関係しています。いくつか補足しておく、まず①について、女性の非正規雇用の割合は5割を超え、しかも、業種や年齢により違いはあるものの非正規は正規の7割前後の賃金しかもらえません。なぜ女性に非正規が多いのか。企業側のコスト削減もありますが、それ以上に既婚女性に家事、育児の負担が偏っているという、従来から言われてきた家事分担の問題があります。

②については、表1を見れば明白でしょう。管理職に占める女性の割合は、日本が韓国と並び目立って低くなっています。その理由としては勤続年数が男性より短いことがあげられ、やはり結婚、出産、家事育児負担と関係しています。しかしながら、勤続年数が男性と同等であっても、女性の管理職は少ないことが調査の結果わかっています。能力に差があるのでしょうか。

日本	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス	スウェーデン	韓国
12.9	41.0	37.2	28.9	39.9	41.7	14.6

出所：労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較」

▲表1 管理職に占める女性の割合（％）

いくつかの研究によると、労働時間の差が大きな問題で、長時間労働が難しい女性は、残業のない部署に回され、昇進の可能性が狭くなるようです。また、管理職育成のための教育訓練の機会が女性には開かれていなかったり、長時間労働ができないために男性並みの訓練を受けられなかったりすることも考えられます。管理職の少なさが男女の能力差だとしても、それは会社内での長年の過ごし方から生み出されるものなのです。

③については、これまでも女性があまり賃金の高い業種に就職していないのではないかと言われてきました。いわゆるサービス業、たとえば卸小売、流通などがその代表で、近年増えている介護なども女性が多い低賃金業種でしょう。賃金が高めの金融・保険、製造業に就職する女性も多いのですが、これらは他の業種に比べて男女賃金格差が大きい業種だとみなされています。

●野間 敏克（のま としかつ）

専門／地域金融

主要著書／『金融と社会』（放送大学教育振興会、2020年）、『金融の仕組みと働き』（有斐閣、2017年、共著）、『入門・日本経済第6版』（有斐閣、2020年、分担執筆）など
日本文教出版『中学社会』著者



3. 男女賃金格差の未来

日本の労働市場の変化をみると、男女賃金格差は、今後も確実に縮小していくでしょう。

「同一労働同一賃金」はいわゆる働き方改革の一貫で法制化され、不合理な待遇差をなくすための規定の整備と、労働者の待遇に関する説明義務が会社に求められています。正規、非正規の賃金差が縮小すれば、女性に非正規が多くても賃金は上昇します。また、有期雇用から無期雇用の転換によって、非正規の割合が下がることも予想されます。

職能給から職務給への移行も男女賃金格差を縮小させます。日本企業の多くが採用してきた職能給制度では、昇格や昇給が職能資格制度によって決められていました。知識や技能、経験、資格や、リーダーシップ、協調性などの職務遂行能力が基準となりますが、年功序列を前提として勤続年数も重要な資格要件でした。この制度自体は男女格差を生み出すものではありませんが、上の②で述べたように、女性の勤続年数が短くならざるを得ず、教育訓練の機会の有無で男女差が生まれていたとすれば、賃金格差の原因になります。それに対して職務給では、業務の種類や内容、個人の責任や成果が明示され、それがどれだけ満たされたのかを評価し成果主義に基づいて賃金が払われます。勤続年数は問われず男女差はありません。

こうした変化により男女賃金格差が縮小するのは確かなのですが、問題はスピードです。改めて図2や表1を見ていただくと、諸外国との差は大きく開いています。日本は、高学歴で有能な女性がたくさんいるにもかかわらず、賃金はじめ適正な職場環境を提供できず、女性の能力を活かしきれていないのではないかと考えられています。だからこそ政府は男女賃金格差をなくす政策を次々と繰り出しているのです。

人口減少がもたらす 地方の危機

日本は少子高齢化と人口減少が加速し、全国の50%以上の市町村が過疎地域に指定されるほど、地方の衰退が深刻化しています。特に、若年層の都市部への流出と税収の減少は、地域の文化や歴史的資源の維持に大きな影響を及ぼしています。

歴史的建造物や町並みの保存は、これまでは税金によって維持されてきました。しかし、人口減少により税収が減少すると、文化財を維持することが困難になり、放置や取り壊しが進んでしまうのが現状です。

観光を軸とした 持続可能なまちづくり

こうした状況の中、バリューマネジメント株式会社では、地域の魅力を活用し、観光を通じて「稼

ぐ力」を取り戻すことを目的に、文化財の保全と地域活性化を両立するモデルを展開しています。

具体的には、「歴史的建築物の利活用」と「地域資源を活かした観光まちづくり」を推進し、持続可能な地域創生に取り組んでいます。

歴史的建造物の維持は、財政難が続く地方では、税金による維持が難しくなっています。そこで、文化財を単なる「保存の対象」ではなく活用の対象と捉え、「旅の目的となる宿泊施設」として再生することで、収益を生み出しながら文化財の維持を可能にする取り組みを進めています。

愛媛県大洲市での取り組み ～分散型ホテルと城泊～

愛媛県大洲市は、かつて城下町として栄えた歴史あるまちですが、人口減少や空き家の増加が課題となっていました。大洲市は歴史的資源を活用した観光まちづくりを模索する中で、バリューマネジメントと連携し、「まち全体をホテルとする」分散型ホテルの仕組みを導入しました。

分散型ホテルとは、まちの歴史的建造物をホテルの客室やレストラン、フロントとして活用する宿泊施設の形態です。これにより、観光客は地域に溶け込みながら歴史を体験でき、滞在型観光が促進されます。

この取り組みによって、地域の

文化財を活用し、維持管理の仕組みを確立し、滞在型観光によって消費額を増加させ、経済活性化を促進することで、まちに活気を取り戻すといった成果が生まれています。現在、大洲市の分散型ホテルは、日本最大級の客室数を誇るまでに成長しています。

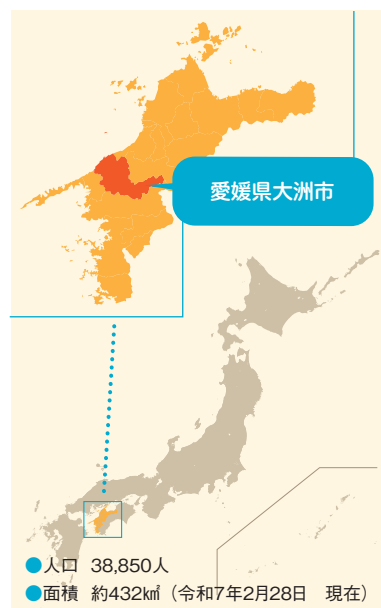
しかし、大洲市は全国的な知名度は低く、観光客に「まちを知ってもらおう」必要がありました。そこで、認知につなげる施策として、日本初の「城泊」を実施することで認知につなげました。城泊では、宿泊者が実際に大洲城の天守に泊まり、城主として入城や伝統芸能の鑑賞など、歴史を体験できるユニークな体験を提供します。

この試みは国内外から注目され、大洲市の認知度を向上させる大きなきっかけとなりました。さらに、大洲市の持続可能な観光まちづくりは高く評価され、2023（令和5）年には「グリーンDestinations」文化・伝統保全部門で世界1位を受賞するなど、国際的な評価も得ています。

SDGsの 視点から見た意義

バリューマネジメントの取り組みは、SDGsの視点で以下の目標と深く関わっています。
SDGs 11「住み続けられるまちづくりを」

- ・歴史的建造物を活用し、地域の文化と景観を守る





▲ 取り壊しが予定されていた建物



▲ 歴史的建造物を活用した分散型ホテル



▲ 大洲城キャッスルスティの入城シーン

- ・税金に依存せず、持続可能な形で文化財の保全を可能にする
 - ・観光を通じて地域の雇用を創出し、経済を活性化する
- SDGs 8「働きがいも経済成長も」
- ・地方に新たな雇用を生み出し、移住促進にもつなげる
 - ・地域資源を活かしたビジネスモデルで、持続可能な経済成長を支える

このように、単なる観光開発ではなく、「地域の歴史・文化を活かしながら、持続可能なまちづくりを実現する」ことが、バリュー

マネジメントの目指す社会貢献の形なのです。



未来へつなぐまちづくりの可能性

大洲市の成功事例は、全国の過疎地域や歴史的な町並みをもつ地域にとって、今後のまちづくりの参考になるモデルであり、大洲市に限らず、全国の歴史的建造物をもつ自治体にも応用できる可能性を秘めています。

日本は確実に人口減少の時代に突入しています。しかし、価値あ

る文化や歴史を活用し、持続可能な形で次世代へ紡いでいくことで、地方の未来は変えられるのです。

「文化を紡ぐこと」は、未来の社会を創ること。

地域の価値を見直し、それをどのように未来へ残していくかを考え行動することが、私たちに求められています。

●問い合わせ先

バリューマネジメント株式会社
〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町
4番20号グランフロント大阪タワーA17階
TEL 06-6371-2700
MAIL press@vmc.co.jp

教材化のポイント

8 働きがいも経済成長も

11 住み続けられるまちづくりを

●広島修道大学教授 永田 成文

1. 企業が推進する持続可能な観光まちづくり

日本は少子高齢化による人口減少が続き、地方で経済規模縮小による地域の活力低下が顕著である。日本政府は2023年に「観光立国推進基本計画」を閣議決定し、持続可能な観光まちづくりを推進している。地域の観光資源の活用は地域活性化の切り札となる。

バリューマネジメント株式会社は、愛媛県大洲市において分散型ホテルを展開することで地域の歴史的資源の保存と利活用を推進し、持続可能な観光まちづくりに貢献している。地方公共団体ではなく企業がリードしていることに価値がある。

地域の文化や歴史的資源の保全や利活用は、SDGsの11「住み続けられるまちづくりを」に、観光まちづくりによる地域の雇用創出や観光の経済効果は、8「働きがいも経済成長も」にかかわる。

2. 地域と企業が連携した未来のまちづくりの構想

未来を見据えた持続可能なまちづくりの実現にはステークホルダーの連携が必要である。社会科で地方創生に向けて行動する人材を育成していきたい。

小学校社会科第6学年の「国や地方公共団体の政治」で、地域の開発や活性化において企業と連携した観光まちづくりを、中学校社会科地理的分野の「地域の在り方」で、人口減少による地域の活力低下の解決策として、地域の歴史的資源の保全や利活用による未来へつなぐまちづくりを構想させたい。

●永田 成文 (ながた しげふみ)

小・中・高等学校の教員、三重大学の教員を経て、現在、広島修道大学教授 専門は社会科教育学(地理 ESD 授業)



令和 6 年度版
小学校

日本文教出版 各種資料のご案内

デジタル教科書・教材

POINT

理解を深める映像コンテンツが豊富
好評の「凡例別表示」もしっかり網羅



▲凡例別表示



▲見開きの学習の流れがわかる1文節表示

令和 7 年度版
中学校

学習者用デジタル教科書・教材

教師用指導書



令和 7 年度版『中学社会』に準拠しています。

- ポイント① いつでも拡大いつでも書き込み
- ポイント② 充実した学習支援機能
- ポイント③ 多様な利用環境に対応



年間指導計画案

三分野の学習指導計画と編ご
とにまとめた案で構成。

冊子版と Web 版
(PDF、Word、
Excel) があります。



アンケートのお願い

先生のご感想、ご意見を右の二次元コードよりぜひお聞かせください！



社会科 NAVI Vol.40

日文教育資料 [小・中学校社会]
令和 7 年 (2025 年) 4 月 30 日発行

編集・発行人 佐々木 秀樹

日本文教出版株式会社
〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL: 06-6692-1261
FAX: 06-6606-5171

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33764

日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL: 06-6692-1261 FAX: 06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井 1-2-16
TEL: 03-3389-4611 FAX: 03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-11-14
TEL: 092-531-7696 FAX: 092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵 1-13-18-7F-B
TEL: 052-979-7260 FAX: 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1
TEL: 011-764-1201 FAX: 011-764-0690